

コーラス部

令和5年10月28日(土)

ねんりんピック総合開会式に吹奏楽部とコーラス部が参加してきました。

全国から集まった選手団の方々はとても活気にあふれていて、私たちも元気をもらいました。選手団の方々に応援できるよう、心を込めて演奏してきました。



全日本合唱コンクール四国支部大会出場

9月2日(土)高知市文化プラザかるぽーとで開催された合唱コンクール四国支部大会に出場しました。県大会で演奏した「Sanctus」「鳥よ空へ」の2曲を11名全員で心を込めて演奏しました。これまで頂いたアドバイスや練習の成果をすべて出し切り、南高らしいハーモニーを響かせ、今までで一番良い演奏をすることができましたが、結果は銅賞。優秀校とのレベルの差を感じることもできました。四国支部大会に出場することで得たものを大切にしながら、これからも練習に励みたいと思います。応援ありがとうございました。

本番は録音・録画不可でしたので、直前のリハーサル室での様子と、会場前でのリラックスした様子の写真を掲載します。



全日本合唱コンクール愛媛県大会出場

7月23日(金)砥部町文化会館ふれあいホールで開催された合唱コンクール愛媛県大会に出場しました。「Sanctus」「鳥よ空へ」の2曲を11名全員で心を込めて演奏しました。本番では、会場いっぱいにハーモニーを響かせることができ、見事「銀賞」を受賞。愛媛県代表として四国ブロック大会に出場することが決まりました。支えてくださった先生方や友達、家族に感謝の気持ちをもって、これからも練習に励み、四国大会では練習の成果を発揮して演奏し

たいと思います。



全日本合唱コンクール愛媛県大会

令和4年7月24日(日)に実施された全日本合唱コンクール愛媛県大会に出場しました。

今年は「寂庵の祈り(「ある真夜中に」から)」「無音が聞こえる」の2曲に挑戦しました。6月の合唱祭で3年生の先輩方が引退されて部員11名になってしまいましたが、南高の強みであるチームワークの良さや繊細な美しさを維持しつつ、1・2年生の私たちにいいハーモニーをホール一杯に響かせることができました。コロナウイルス感染症対策で平日2時間、休日3時間の練習に制限され、十分な練習とはなりませんでしたが、練習してきたことを全て出し切ることができ、無事四国大会(銀賞)に出場することが決まりました。

ご指導いただいた先生方や応援してくれた皆さんに感謝の気持ちをもって、9月3日に実施される四国大会に向けて練習を頑張ります。



第35回愛媛県高等学校総合文化祭 合唱部門

コーラス部は、11月20日(土)に県民文化会館で開催された愛媛県高等学校総合文化祭に出場しました。昨年以來、初の有観客での実施となり、他校生や保護者の方々を前に、緊張しながらも楽しみながら演奏することができました。10月に開催された校内文化祭でも披露した「証(あかし)」を、歌詞に思いを込め、さらにハーモニーの美しさに磨きをかけて演奏しました。結果は惜しくも4位で入賞を逃しましたが、次の大会に向けて練習に励んでいきたいと思っています。



第 74 回全日本合唱コンクール愛媛県大会

コーラス部は、7月25日(日)砥部町文化会館ふれあいホールで開催された第74回全日本合唱コンクール愛媛県大会に出場しました。しばらく廃部となっていた本校コーラス部は、9年前に同好会から再スタートし、部活動に昇格してからの今年度初出場となりました。

コロナ禍で、練習時間の制限やマスク着用、生徒間の距離を1メートル以上取るなど対策を徹底しながらも、「楽しみながら」をモットーに自分たちにできる練習を工夫し、本番に備えました。本番は、無観客ではありましたが、審査員の先生方に、心のこもった「夜来香(イエライシャン)」「彼方のノック」を聞いていただくことができました。その結果、見事「銀賞」をいただきました。

9月5日(日)に香川県で行われる四国大会に出場します。四国大会でも悔いのない演奏ができるよう、引き続き練習を頑張っていきたいと思っています。



高文祭合唱部門「優秀賞」受賞

コーラス部は11月14日(土)県民文化会館で行われた高文祭合唱部門に出演しました。

2年生1名、1年生8名で心を一つにし、「虹」(作詩：森山直太郎/作曲：御徒町凧/編曲：信長貴富)を合唱しました。

人前で歌う経験が少なく、本番は大変緊張しましたが、楽しみながら歌うことができました。

フレッシュなメンバーで技術的にはまだまだ成長途中ですが、心のこもった演奏ができ、見事「優秀賞」をいただきました。

この経験を励みに、今後も練習を頑張りたいと思っています。

熱心にご指導くださった二宮先生、檜垣先生、室津先生に感謝申し上げます。


